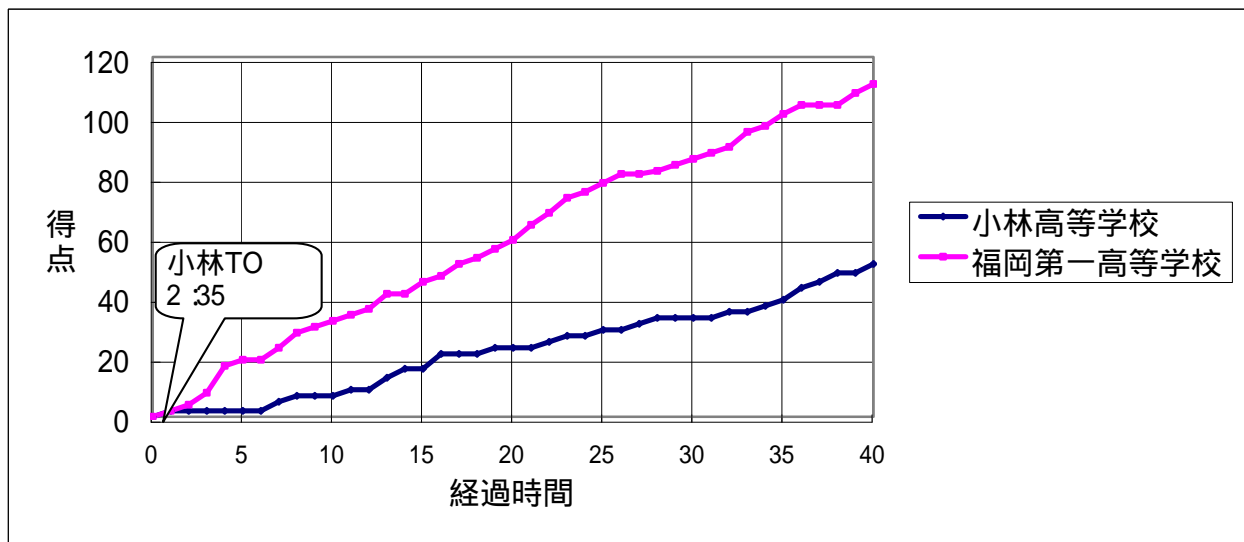


大会名	第37回全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会	11:00	男子準決勝																	
		小林高等学校 51	<table border="1"> <tr><td>7</td><td>-</td><td>32</td></tr> <tr><td>16</td><td>-</td><td>27</td></tr> <tr><td>10</td><td>-</td><td>27</td></tr> <tr><td>18</td><td>-</td><td>25</td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> </table>	7	-	32	16	-	27	10	-	27	18	-	25	-	-	-	111	福岡第一高等学校 福岡県
		7		-	32															
16	-	27																		
10	-	27																		
18	-	25																		
-	-	-																		
宮崎県																				
期日	2007年(平成19年)2月4日(日)																			
会場	唐津市文化体育館																			

主審 岩尾 圭治

副審 安藤 剛



小林高等学校

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
4	三浦 洋平	4	0	2	0	2
5	岩切 大祐	4	0	2	0	2
6	野元 勇志	5	1	1	0	0
7	平澤津 武	8	2	1	0	2
8	新西 大樹	6	0	3	0	4
9	長野 健太郎	2	0	1	0	1
10	中村 龍	6	0	3	0	3
11	入山 翔吾	0	0	0	0	0
12	前口 優二	0	0	0	0	0
13	松永 拓	0	0	0	0	0
14	佐藤 大介	8	0	4	0	4
15	村上 慎也	3	1	0	0	3
16	藤井 成幸	2	0	1	0	2
17	吉田 健太	0	0	0	0	0
18	永野 慎一郎	3	0	1	1	2
コーチ	吉村 康夫					
合計		51	4	19	1	

福岡第一高等学校

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
4	大谷 拓也	13	0	6	1	0
5	田中 宏和	2	0	0	2	0
6	狩野 祐介	4	0	1	2	0
7	原田 拓也	4	0	2	0	1
8	花野 友昭	8	2	1	0	0
9	涂 齊	12	1	3	3	0
10	増子 良平	6	0	1	4	0
11	早川 ジミー	4	0	2	0	0
12	熊 吉	15	0	7	1	1
13	石川 裕一	8	0	4	0	0
14	並里 成	18	1	7	1	0
15	中村 圭秀	5	0	1	3	1
16	森山 大地	7	1	2	0	1
17	仲本 翔	5	0	2	1	0
18	岩下 真澄	0	0	0	0	3
コーチ	井手口 孝					
合計		111	5	39	18	

はスターター(はキャプテン) 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

男子準決勝、小林と福岡第一の対戦は、終始安定したオフェンスとディフェンスで上回る福岡第一が、51対111で、決勝進出を決めた。

第1P両チームともハーフコートマンツーマンでゲーム開始。序盤から福岡第一の#14並里の華麗なるドリブルとボール回しを中心とした個人技。#11早川、#12熊の安定したポストプレイからのドライブインシュート。#4の確実なミドルシュートなどで福岡第一は得点を重ねていく。福岡第一の高さに対して全く攻めることができない小林は、2分半でタイムアウトをとる。タイムアウト後、#6野元の3Pや#9長野のシュートで対抗したが、インサイドを制した福岡第一がそのままのペースを保ち32対7で終了した。

第2P、3分、41対11となったところで、福岡第一はスタートメンバーを下げるが高さで勝る福岡第一が安定してリバウンドをとり、59対23で前半終了した。

第3P、福岡第一、小林ともにスタートメンバーにもどしてのスタート。その後、小林は頻りに交替を繰り返し、ゲームの流れを持ってこようとする。それに対し、福岡第一はベンチメンバーすべてを投入しても、戦力が衰えることなく、86対33で終了した。

第4Pも流れは変わらず、終始攻撃の手を緩めず小林に攻め入る隙を与えなかった福岡第一が51対111でゲームを終了した。

| 記事者

植松正剛

(所属) 佐賀県高体連バスケットボール専門部